



気仙沼大島大橋



安波山からの気仙沼市

東日本大震災の復興支援を目的として
目黒区友好都市・宮城県気仙沼市と目黒区の音楽家たちが
コンサートを開催！震災を乗り越え力強く進む気仙沼市の魅力を
盛り込んだプログラムでお届けします。

東日本大震災 復興支援コンサート

2020年 **3月15日** (日)
13:30開場 14:00開演

会場 めぐろパーシモンホール 小ホール
東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

出演内容 **第1部** 気仙沼市民吹奏楽団と目黒吹奏楽団による混成楽団
～「海潮音(みしおね)」吹奏楽バージョン～
編曲:山崎勇太

第2部 **熊谷育美** (シンガー・ソング・ライター) & スペシャルバンド
目黒区立中目黒小学校合唱団
司会:佐藤千晶



熊谷育美

チケット料金 【全席指定】1,000円
※チケット収入の一部を被災地に寄付します
※車椅子席はホールチケットセンター・電話・窓口のみ取扱

チケット発売中

チケット取扱 めぐろパーシモンホールチケットセンター
窓口・TEL 03-5701-2904 (10:00~19:00)
WEB <https://www.persimmon.or.jp>
チケットぴあ
TEL 0570-02-9999
<https://t.pia.jp> (Pコード171-571)
e+ (イープラス)
<https://eplus.jp>



宮城県気仙沼市 物産展 & 震災復興写真展

宮城県気仙沼市の特産品をお届け!
気仙沼市の被災当時の様子を記録した写真展も開催
2020年**3月15日**(日) 10:00~13:00 **入場無料**
※13:30以降はコンサート来場者のみ入場可

会場 小ホールホワイエ

※商品はイメージです



気仙沼漁師カレンダー展

気仙沼の女将たちが街の宝を発信したいという思いから
誕生した『気仙沼漁師カレンダー』。
2020年版は写真家 前廉輔が
漁師の生き様をカメラで捉えました。
カレンダーを企画した「気仙沼つばき会」の
活動にも焦点をあてながら開催します!

2020年**2月4日**(火)~**3月15日**(日)
8:30~22:00

会場 めぐろ区民キャンパス地下1階プラザ

観覧無料



ホールチケットセンター窓口にてカレンダー販売中! 詳細はホールHPへ

東日本大震災 復興支援 コンサート

2020年で5回目の開催となる、目黒区友好都市・宮城県気仙沼市と目黒区の音楽家たちによる東日本大震災復興支援コンサート。

第1部の気仙沼市民吹奏楽団と目黒吹奏楽団によるジョイントコンサートでは、気仙沼市の魅力を音楽で届けようと、気仙沼市のみなとまつりを飾る笛と太鼓の演奏曲として親しまれる「海潮音(みしおね)」を吹奏楽アレンジで披露します!

第2部では気仙沼市出身のシンガー・ソング・ライター熊谷育美とスペシャルバンドメンバーによるコンサート。フィナーレには目黒区立中目黒小学校合唱団との合唱の共演をお楽しみいただけます。



熊谷育美

Ikumi Kumagai

宮城県気仙沼市出身のシンガー・ソング・ライター。2009年にメジャーデビュー後も、愛するふるさとである『気仙沼』に現在も住み活動している。震災直後に発売した『雲の遙か』は東北だけでなく全国で愛されている。2011年よりNHK復興支援ソング『花は咲く』プロジェクトに参加。堤幸彦監督作品では主題歌に多く起用され、2010年には映画『劇場版TRICK霊能力者バトルロイヤル』に『月恋歌』が、2015年には『悼む人』で『旅路』が主題歌として4作品目となった。2016年には「熊谷育美ベストアルバム～Re:Us～」を発売。2018年11月にメジャーデビュー10周年を迎えた。



佐藤千晶

宮城県気仙沼市出身。みなと気仙沼大使/フリーアナウンサー。2008年東日本放送(KHB)に入社。2010年には地元である気仙沼のマグロ漁船の様子を追ったドキュメンタリー『遠洋にマグロを追って』のナレーションで、第9回ANNアナウンサー賞の「原稿のあるもの部門」最高賞である優秀賞を獲得した。2011年名古屋放送に移籍。2014年4月よりフリーに。テレビ、ラジオ、ライフワークとして東北の復興イベントのMCなど、幅広く活躍。文化放送「走れ歌謡曲」、FM FUJI「GOOD DAY」などのラジオパーソナリティも務める。

気仙沼市民吹奏楽団

宮城県気仙沼市および近隣地域の吹奏楽愛好者約30人で活動中。1987年に結成された。クラシック、吹奏楽曲、ジャズ、ポップス、演歌、童謡・唱歌など幅広いジャンルの曲を演奏し、子どもからお年寄りまで多くの方々に楽しんでいただいている。演奏以外にも、小・中学生を対象とした奏法指導なども行っている。2016年よりめぐろパーシモンホールで開催されている「東日本大震災復興支援コンサート」に出演。

目黒吹奏楽団

1977年発足のアマチュア吹奏楽団。鳥谷部武夫を常任指揮者として、毎週金曜日の夜に目黒区内の施設にて練習を行う。めぐろパーシモンホールで毎年自主演奏会を開催する一方で、目黒区内の課外音楽クラブが出演する「めぐろ子ども音楽祭」の運営支援を行っている。2016年よりめぐろパーシモンホールで開催されている「東日本大震災復興支援コンサート」に出演。

目黒区立中目黒小学校合唱団

2013年9月発足。3年生から6年生まで54名が所属し活動している。NHK学校音楽コンクールでは東京都本選まで進み、2016年には銅賞、2017年・2019年には銀賞を受賞。東京都合唱コンクール金賞受賞。2019年5月の東京音楽大学中目黒・代官山キャンパスの開校記念イベントでは大学のオーケストラをバックに合唱を披露した。東日本大震災が起こった当時を知らない団員が、本公演を通して考えるきっかけとしている。本公演には5年生と6年生が出演。

気仙沼市民から愛されるソウルソング「海潮音」

気仙沼市の夏最大のお祭り「気仙沼みなとまつり」の見どころの一つ、市内の和太鼓団体約800名が気仙沼湾沿岸に揃って一斉に演奏し、フィナーレには太鼓の響きと花火の光が港を包み込む「打ち囃子大競演」。この競演曲の一つとして知られるのが今回ご紹介する「海潮音」です。

元々は篠笛の曲として1996年に気仙沼市内にある「青龍寺」の工藤霊龍住職によって作曲され、2000年に太鼓学舎「ね」が太鼓と笛の競演曲と

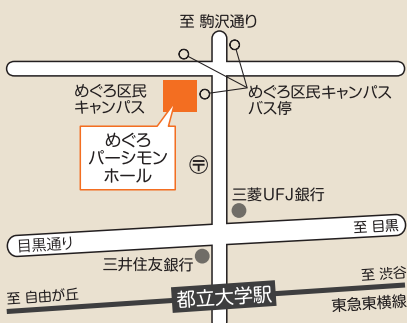
して披露したことをきっかけに、お祭りを盛大に飾る曲として広く知られるようになりました。

地元で愛され続ける曲として、これまでに様々なアーティスト達が取り上げており、本公演の第2部に出演する熊谷育美さんも2019年6月に「海潮音」を収録したCDをリリースしました!

そして今回、気仙沼で親しまれてきた名曲をジョイントコンサートのために新たに編曲し、お祭りの活気と共にお届けします! 吹奏楽サウンドで響かせる「海潮音」にご期待ください!



打ち囃子大競演



めぐろパーシモンホールへのアクセス

- 東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分
- 東急バス「めぐろ区民キャンパス」バス停下車すぐ
- 渋34 渋谷駅 → 東京医療センター
- 多摩01 多摩川駅 → 東京医療センター
- 黒07 目黒駅 → 弦巻営業所
- 都立01 成城学園前駅 → 都立大学駅北口

※駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

東京都目黒区八雲1-1-1めぐろ区民キャンパス内
☎03-5701-2913 <https://www.persimmon.or.jp/>

公演に際しての留意事項

- 未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。
- やむを得ぬ事情により、出演者などが変更になる場合がありますのでご了承ください。
- 一度お求め頂いたチケットは、公演中止の場合を除きキャンセルできません。

@meguropersimmon f @meguropersimmonhall

めぐろパーシモンホール